宇宙戦争（1953）

THE WAR OF THE WORLDS
KAMPF DER WELTEN［独］

メディア 映画
ジャンル ＳＦ　サスペンス
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 85分
初公開日 1953/09/01
公開情報 ＰＡＲ

【解説】

火星人の侵略を描いたＨ・Ｇ・ウェルズの原作を、「地球最後の日」（51）のジョージ・パルが映画化した５０年代ＳＦ映画の名作。突如飛来した隕石の中から出現する奇怪な円盤群。それは、圧倒的火力で街を焼き払い、軍隊をも壊滅させていった。最後の手段と思われた原爆でも駆逐できず、世界各地で破壊が続く。遂に人類に打つ手は無くなった……。ゴードン・ジェニングスら多くのＳＦＸマン（原作から離れて火星人のマシーンを円盤形に変えた事も成功。デザインは日系のアルバート・ノザキ）によって構築された悪夢のような破壊スペクタクルと、日常の風景や描写をうまく取り込む事によってリアリティを生み出す演出。それらが見事に融合し、申し分のないサスペンスを生み出している。特に中盤、不時着した飛行機から逃げ出した主人公たちが、迫り来る＜マーシャン・ウォー・マシーン＞に廃屋の中で脅えるくだりや、火星人そのものが姿を現すショットなど、今でも充分震えあがるだろう。恐怖をここまで描き出したＳＦ映画は他に類がない。至福の８５分と言えよう。３５年もの歳月を経て、続編にあたるＴＶミニ・シリーズ「新・宇宙戦争」が作られたが、それよりも、この原作をオーソン・ウェルズがラジオ・ドラマ化して、実際に全米をパニックに陥れた様を克明に描いた傑作ＴＶムービー「アメリカを震撼させた夜」の方が参照材料としては遥かに優れている。

【クレジット】

監督	バイロン・ハスキン	Byron Haskin	
製作	ジョージ・パル	George Pal	
原作	Ｈ・Ｇ・ウェルズ	H.G. Wells	
脚本	バー・リンドン	Barre Lyndon	
撮影	ジョージ・バーンズ	George Barnes	
特殊効果	ゴードン・ジェニングス	Gordon Jennings	
美術	アルバート・ノザキ	Albert Nozaki	
	ハル・ペレイラ	Hal Pereira	
衣装デザイン	イーディス・ヘッド	Edith Head	
編集	エヴェレット・ダグラス	Everett Douglas	
音楽	リース・スティーヴンス	Leith Stevens	
出演	ジーン・バリー	Gene Barry	クレイトン・フォレスター博士
	アン・ロビンソン	Ann Robinson	シルヴィア・ヴァン・ビューレン
	レス・トレメイン	Les Tremayne	マン将軍
	ロバート・コーンスウェイト	Robert Cornthwaite	プライアー博士

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ルイス・マーティン	Lewis Martin	マシュー・コリンズ
ヴァーノン・リッチ	Vernon Rich	ラルフ・ヘフナー大佐
サンドロ・ジリオ	Sandro Giglio	ビルダーベック博士
ポール・フリース	Paul Frees	アナウンサー
ヘンリー・ブランドン	Henry Brandon	
ジャック・クラスチェン	Jack Kruschen	
サー・セドリック・ハードウィック	Sir Cedric Hardwicke	
ビル・フィップス	Bill Phipps	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.